

循環器科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 横隔膜複合筋活動電位(CMAP)測定における電極貼付位置に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 本間 恒章 循環器内科 医師

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道医療センター 本間 恒章 循環器内科

[研究の目的] 横隔膜複合筋活動電位(CMAP)測定における電極貼付位置について検討し、今後の診療に役立てる。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2016年4月1日から2018年12月31日の間に当院でCryoballoonによる肺静脈隔離術を施行した患者でCryoballoon冷却中に複合筋活動電位を測定した方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、画像診断結果、合併症、治療内容

[研究実施期間]

実施許可日～2019年11月9日（登録締切日：2019年6月30日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 循環器内科 担当医師 本間 恒章

電話 011-611-8111（代表） FAX 011-611-5820